

森林ボランティア「オホーツクの会」だより

2025年4月 No.68

冬の自然観察会

自然の営みを学ぶ！ / ン / の森

晴天に恵まれた3月1日（土）、ノンノの森（津別町）で26名（含む常呂川FC1名）の参加で冬の自然観察会を行いました。

4班に分かれて「清流の道」コースを散策、季節外れの



暖気でスノーシューに雪がついてゲタになるという苦労はありましたが、倒木更新やツルアジサイ・ハウチワカエデなどの生きるための工夫や環境省がきれいな空気の指標としているサルオガセを身近に観察しました。

下り坂では尻滑りを楽しんだり（？）しながら、およそ2時間の散策、心地よい汗を流しました。

雪の上であおむけに寝た人たちからは、「雪がフカフカで気持ちいい！」「童心に帰ったような気持ち」などの感想がありました。

散策終了後は、温泉でリラックスする人、おしゃべりに熱中したグループ、ネイチャーセンターでコーヒータイムを楽しむ人など、思い思いに自由時間を楽しみ、帰路につきました。

【参加者多数のため氏名省略】 <近藤>

冬の自然観察会

自然の仕組みに驚き！

初めて冬の自然観察会に参加しました。スノーシューもほぼ初めてで、大変貴重な体験をさせていただきました。

倒木更新、サルオガセ、ツルアジサイのタネ、エゾマツの文様、尖った葉先の違いなど、大変面白く話を聞きました。

また、この季節のヤドリギを初めて見ましたが、冬のモノクロ写真のような風景の中で若緑色の丸い軸と葉そして赤い実は鳥たちにとっても目立つのでしょうか。この時期に実をつけ、鳥たちによってタネが運ばれる可能性を上げる仕組みに驚かされます。

帰宅してから、ググると「タネを包むトリモチになる成分も自然の接着剤」とあり、自然のすごさに感心です。

ガイドに見つけてもらった樹皮に膨らんだマツヤニの溜まり、懐かしくも少しツンとする香りです。雪原に寝転んで青空を見る体験もしばらくぶりです。

少し急坂をおりるスリルもあり、約5000歩ほどですが無事完歩、心地よく楽しめました。ありがとうございました。

＜井家春一＞



なるほどクイズ

(答えは会報のどこかに…)

森林王国日本で北海道の森林面積は554万haで22.1%を占めます。

その中で北見市の森林面積は94.425haで第4位、では、第1位～第3位の市町村はどこでしょう？



冬の自然観察会

サルオガセ

正体わかって親しみが…

念願かなって、「オホーツクの会」に入会、自然観察会に参加させていただきました。

この日の津別町の最高気温7℃、このところ気温の高い日が続いて北見の街中は雪解けが進んでいて心配していたのですが、ノンノも森はまだ雪もフワフワ、聞けば標高400mとのこと。



森の中は風もなく、広葉樹が葉を落としているので、澄んだ空から降り注ぐ陽射しに輝いてまぶしいくらい。

深い雪を踏んで歩くだけでも楽しいところ、ところどころで森林の営みについてガイドからの話、今まで目にしていたとしても知らなかったことばかりで驚きの連続です。



サルオガセ

今回、謎が解けたのが松の木からぶらさがっているサルオガセ、以前、大量発生しているのを見て、何だかわからず怖がっていたのですが、空気中の水分を吸って光合成をする地衣類で、環境省の空気の指標になっているとのこと、親しみがわきました。

散策を終えて浸かった温泉のPHはなんと9.6、とろとろのお湯でさっぱり、雪の中を歩いた疲れも取れてスッキリ、出発前より元気になって帰ってきました。

<小田島英美>（新規入会）

ルートは？ 見どころは？

2月17日（月）、17名の参加により、冬の自然観察会（ノンノの森）の下見を兼ねた自然に学び隊活動を行いました。

北見市周辺は、少雪に加えて暖冬でスノーシューで歩けるか？が問題ですが、さすが上里、おなじオホーツク管内（というより隣町）とは思えない雪の量です。

散策ルートを確認しながら進んでいると小さな沢があり、そこで渋谷さんがズボッと落ちるハプニング、あらためて雪解けが進んでいること、沢渡りは注意が必要なことを再確認させられました。



倒木更新、凍裂、クマゲラ食痕、ツルアジサイなど、ガイドポイントを確認しながら歩みを進めます。



ネイチャーセンターで集合写真の場所、散策ルート、所要時間、散策会当日の分担などを確認し、当日悪天候にならないことを願って下見を終りました。

なお、参加者多数のため氏名省略します。 <吉田>

【なるほどクイズ】 答え

第1位、第2位は大体わかるかなと思います。

第1位＝足寄町、第2位＝遠軽町、町の面積、市町村合併などを考えると納得です。

第3位は、（私には）意外や意外！釧路市（白糠町・阿寒町合併）、以上が北海道の森林面積ベスト3市町村です。



研修会 & 第18回総会

3月15日（土）、北網圏北見文化センターで会員24名の参加により、研修会および第18回総会を行いました。

研修会

コケとシダ

コケの魅力は 美 小 強

研修会は、植物研究家（元知床博物館学芸員）内田暁友氏を講師に「コケとシダ」をテーマに講演を受けました。

これは、森林を歩いていると目につくが、よくわからない植物（?）、コケ・シダを知ろうということで企画したものです。



コケは「木毛・小毛」が語源で、世界で約2万種、日本で約1,700種、北海道には約700種確認されていて「美しい・小さい・強い」が魅力（内田氏の主観?）と話されていました。

特に、乾燥に強く水不足になると休眠し、水を得ると復活して光合成を開始する、乾燥したコケをバラバラにして散布すると一面に繁殖などその生命力の強さが印象に残りました。



また、シダについては「しだれる」が語源で、世界で約1万種、日本で約600種、北海道約160種が確認されており、「数が少ないので簡単」と話されていました…。

話が専門的過ぎてついていけない部分もありましたが、自然の奥深さを知ることができました。

<小島>

第18回総会

1000 円

散策会下見も 参加費負担を

第18回総会は、主催者：会長、来賓：常呂川FC所長のあいさつを受けた後、議案提案、質疑が行われ、満場一致で承認されました。

主なポイントは次のとおりです。

- 繰越金に余裕があるように見えるが秋の散策会が中止になっており、そのバス借り上げを考えると厳しい予算事情であり、散策会下見についても1000円程度の参加者負担をお願いしたい。
- 常呂川FCの職員減少、事務局長の交代を受けて、事務局用務を分担するとともに会報のメールによる送信・散策会参加者へのお知らせ廃止など業務内容の見直しについて検討していく。

また、総会では役員改選が行われ、会結成から事務局長・会長を務めていただいた吉田昭義さんが退任（顧問就任）され、会長近藤光栄さん、事務局を小山穂積さんに担っていただくこととなりました。

また、新幹事として土門美喜子さんを選出しました。 <小島>

健康維持と自然を楽しみたいとオホーツクの会の森林散策会に参加させていただきました。



森の中の生き物、高い木、低い木、道端の花や景色に仲間の皆さんと共感したり、時には自然の恵みもありとても嬉しい体験をしてきました。

これからも活動を通して自然を大切に仲間の皆さんと自然を楽しみたいと思います。よろしくお願いします。

土門 美喜子

役 職	氏 名
顧 問	鞘 師 守
〃	吉 田 昭 義
会 長	近 藤 光 栄
副会長	小 島 愼
〃	渋谷 朝 美
事務局	小 山 穂 積
幹 事	長谷川 秋 夫
〃	小 原 励
〃	大 戸 香
〃	細 坂 佳 秀
〃	秋 田 直 美
〃	土 門 美喜子
監 事	小 林 洋 幸
〃	植 村 之 彦



天候等によっては、中止・内容変更になる場合があります。

申込みは、できるだけ**メール**でお願いします。

メール sinrinvo2025@gmail.com

<イベント名、氏名（カナ）、住所、郵便番号、生年月日、
連絡先>（様式は任意）

○第1回森いく活動

日 時 2025年 5月20日（火） 9：30～
場 所 森の家集合
内 容 森の家周辺の環境整備他
持ち物 作業・森林散策できる服装、飲み物、マスク等、（昼食なし）
申込み 5月10日（木）まで

森いく活動は、5～10月の第3火曜日および必要に応じて実施します。

○オホーツクの森林づくり（共催：常呂川FC）

日 時 2025年 6月15日（日） 9：30～
常呂川森林ふれあい推進センターからバスが出る予定です。
出発 9：00（受付8：30～）
場 所 オホーツクの森
内 容 森林づくり（カミネッコン植樹箇所の保育活動）を通じて自然を感じる
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物、マスク等
参加費 200円（保険料等）
申込み 常呂川森林ふれあい推進センター
h_tokoro_f@maff.go.jp
受付開始 5月14日（水）～5月28日（水）
定員（20名予定）を上回った場合は抽選

○第2回森いく活動

日 時 2025年 6月17日（火） 9：30～
場 所 森の家集合
内 容 森の家周辺の環境整備、「ふれあいの森」活動他
持ち物 作業・森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク等
申込み 6月10日（火）まで

★午後から、夏の散策会下見（自然に学び隊）を行います。

○夏の森林散策会

日 時 2025年 6月29日（日）
集合場所 北網圏北見文化センター駐車場 9：00
場 所 野付牛公園
内 容 森林散策・自然観察を通じて、森林の果たす役割を学び、森林の
魅力を感じましょう。なお、今回はバスを使用せず、現地集合・現
地解散とします。（11：30頃終了予定）
持ち物 森林散策できる服装、飲み物等
参加費 200円（保険料等）、一般参加者も200円
申込み 6月13日（金）まで

○散策会の下見を兼ねた「自然に学び隊」活動については、第2回森いく活動 に合わせて行います。（午後からのみの参加もOKです）

6月17日 13：30頃～
申込み 6月10日（火）まで

○山歩き隊活動

日 時 2025年 7月12日（土）
場 所 西別岳（標茶町 799m）
集 合 常呂川FC 7：00
持ち物 登山できる服装、昼食、飲み物、マスク等
参加費等 参加費は参加人数・車台数により変動（1500円程度）
申込み 7月2日（火） 近藤まで
メール koei1714@gmail.com

○第3回森いく活動

日 時 2025年 7月15日（火） 9：30～
場 所 森の家集合
内 容 森の家周辺の環境整備、「ふれあいの森」活動他
持ち物 作業・森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク等
申込み 7月8日（火）まで

人事異動（常呂川森林ふれあい推進センター）

- ◆根津浩幸（自然再生指導官）→定年退職（3月31日）
再任用（4月1日） 行政専門員（週4日勤務）
- ◆佐々木英樹（行政専門員）→退職

根津さんにおかれては役職は変わりますが、引き続きご指導・ご協力をお願いします。

また、佐々木さんは退職となりますが、健康に留意され、ますますのご活躍をご
祈念申し上げます。ありがとうございました。

お願い！

総会の報告でも書いていますが、事務局業務の見直しの一つとして、印刷部数の減少、封筒印刷、製本・封入、郵送料など、担当者の労力削減、経費縮減につなげることを目的に会報のメール送信を検討しています。（今まで通りの郵送を希望されることを否定するものではありません。）

メール希望の方は、氏名のみ入力して

mori20250405@outlook.jp

までメールをお願いします。

期間 5月末まで

各種イベントの申し込み受付について、QRコードからの応募などを検討していますが、その方面の知識がありません。

アドバイスしていただける方がいましたら連絡をお願いします。

koei1714@gmail.com

木々に関するつぶやき

【コシアブラ】（アブラホオ）

北海道～九州の山地に自生するウコギ科の落葉広葉樹で高さ 20m、太さ 50 cmになるものもある。

葉は 5 枚の小葉からなる掌状複葉で互生、葉は薄く秋には淡黄色に紅葉する。

新芽は山菜として利用され、栄養豊富でコクがあり美味とされ、市場にも出回っている。



会費納入のお願い

当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。（退会される方は事務局へ一報願います）



— 納入方法 —

- ・ 会が主催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の口座（ゆうちょ銀行）に振り込む（手数料がかかります）

ゆうちょ銀行（郵便局）から振り込む場合

【記号 19960 番号 08073231】

他の金融機関から振り込む場合

【店名 九九八 店番 998 普通預金 口座番号 0807323】

森林ボランティア「オホーツクの会」

お問い合わせ



森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-0804 北見市桜町 2 丁目 7 6

小 山 穂 積

TEL 080-5585-4371

メール mori20250405@outlook.jp